



CSだより



今回は、11月に行われた学校運営協議会の様子をお知らせします。

学校運営協議会では毎回いくつかの項目を定めて、委員の熟議を深めています。今回は、みさとパビリオン、English Challenge Dayの活動に関して、意見を出し合いました。

1 みさとパビリオンについて

10月28日（土）に行われたみさとパビリオンを参観しての感想や意見を自由に発表しました。

- ・低学年の子供たちもタブレット端末を使って発表していたのは、素晴らしい。
- ・提案を発表だけで終わらせず、実践につなげることはできないだろうか。
- ・発表の形は正解がなく、先生が試行錯誤してやってくださっている。
- ・中学生にふるさとについてどこまで考えさせるのか。大人になっても考え続けることが大切。
- ・子供が減り続ける中でパビリオンのやり方も変えていく必要がある。

2 English Challenge Dayについて

10月12日（木）に行われた初等部のEnglish Challenge Dayについて映像を交えて説明があり、意見・感想を出し合いました。

- ・専門知識を持った方にハロウィンの成り立ちを話してもらってよかった。文化的な学びができた。
- ・ALTの存在が異文化理解に有効である。彼らから積極的に接してくれている。
- ・高等部は昨年同様、高校の留学生を招待しての取り組みを計画中。中等部は3学期に開催予定。（学校）

3 令和6年度学校教育目標について

- ・時代の変化に応じて、学校教育目標も変えていく方がよい。
- ・子供たちに主体的に生きてほしい。
- ・子供たちが義務教育を受ける権利をもっているという観点から、その意見を尊重してほしい。